

経営ビジョン【改訂版】案における地下鉄事業の今後の運輸収益と減価償却費について

1 運輸収益の推移 ※経営ビジョン【改訂版】案のP.19～20に記載の「現状のまま事業運営を続けた場合の収支見通し」の数値

		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
定期	お客様数(千人/日)	134	135	139	142	144	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146
	運輸収益(億円)	65	65	68	69	71	71	72	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71
定期外	お客様数(千人/日)	129	145	153	170	187	204	204	204	204	204	204	204	204	204	204	204	204	204
	運輸収益(億円)	101	115	119	135	148	161	161	161	161	161	161	162	162	162	162	162	162	162
敬老等	お客様数(千人/日)	24	24	21	17	17	17	17	16	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15
	運輸収益(億円)	15	14	13	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9
合計	お客様数(千人/日)	287	304	314	329	348	366	366	366	366	366	366	365	365	365	365	365	365	365
	運輸収益(億円)	181	194	200	214	229	242	243	242	242	242	242	242	242	242	242	242	242	242

※端数調整により合計値が一致しない場合がある。

(お客様数の見込み方)

定期	<ul style="list-style-type: none"> <li>通勤定期は、新型コロナウイルス感染症の影響が出て以降、概ね10%以上の減少が続く中、令和3年4～11月には市バスで約▲15%、地下鉄で約▲14%であることや、テレワークなど新たな生活様式の定着等により、今後、令和元年度比▲15%のまま回復しないと見込む。</li> <li>通学定期(大学生)は、令和3年4～11月においても大幅な減少(市バスで約▲49%、地下鉄で約▲37%)が続いているが、新型コロナウイルス感染症の収束後は授業の多くが対面に戻ると見込むものの、令和8年度に令和元年度比▲15%までしか回復しないと見込む。</li> <li>通学定期(小中高生)は、現時点で対面授業が基本となっていること、対象年齢人口の減少が推定されるものの、お客様数全体に占める割合が小さく、その影響は限定的であると考えられることから、今後は令和元年度の状況のまま推移すると見込む。</li> </ul>
定期外	<ul style="list-style-type: none"> <li>国連世界観光機関による遅くとも「2024年(令和6年)に、全世界の国際旅行者数が2019年(令和元年)レベルに回復する」との予測を踏まえ、定期外における観光利用のお客様は、予測より更に2年後の令和8年度にほぼ回復すると見込む。</li> <li>観光利用以外のお客様を含めた定期外全体では、令和4、5年度の回復は鈍く、令和6年度以降に回復基調が高まり、令和8年度に令和元年度比▲5%と見込む。</li> </ul>
敬老等	<ul style="list-style-type: none"> <li>京都市の福祉施策として実施している敬老乗車証制度の見直し(交付年齢引上げや所得制限の導入、負担額の引上げ、敬老バス回数券導入等)による影響が、令和14年度まで段階的に現れ、市バスで令和元年度比▲24.5%、地下鉄で令和元年度比▲35.4%と見込む。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期を購入されなくなったお客様、敬老乗車証の対象とならないお客様のうち、一部の方が定期、敬老乗車証以外で市バス・地下鉄を御利用になると想定されることから、定期、敬老乗車証からの移行分を含めた実質的な定期外の減少率を、令和14年度に令和元年度比市バス▲3.8%、地下鉄▲1.9%と見込む。</li> </ul>

2 減価償却費の推移 ※経営ビジョン【改訂版】案のP.28～30に記載の「運賃改定を含む経営健全化策実施後の収支見通し」の数値

(単位:億円)

R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24
133	138	144	147	148	149	146	144	142	142	143	143	144	144	147	150	148	149	149	151	159	160